

宇佐駅を核とした交通移動体の活用策を話し合う

日本文理大学と地域住民との意見交換会を開催

令和2年9月8日、宇佐東ふれあい館で日本文理大学と北馬城地区住民26名が出席して、宇佐駅を中心とした地域活性化を視野に入れ、交通移動体（モビリティ）と人々の生活との関係を見直し、どのようにしたら地域の再生が図られるか話し合った。

まず、まちづくり協議会后藤会長は「北馬城地区に人が住み続け、訪れたいくなるまちを創るには交通政策を取り入れたまちづくりが一つの鍵になる。」と話した。

また、日本文理大学経済学部・永松昌樹教授（金丸出身・居住）は「交通移動が出来なくなった時に何を不安に感じるか」について問いかけ、出席者に発言を求めコメントした。

出席者は①通院に不便②買い物に不安③自由に行動できない④校区のコミュニティバスは宇佐駅発着が無く不便等の意見が出た。永松教授が建築家は自分が住みたいと思う家を造るように、失ったものを数えるのではなく、失っていないものを活用することが大切と話し、

また2年後に開設する道の駅とJR宇佐駅をフィールドシェアとして一体に結び付けて振興を図っていく考えも大事だろうと話した



協議会后藤会長挨拶



日本文理大・永松教授説明



参加者による発表

北馬城地区内の主要河川をドローンで空撮、現状確認

令和2年度の事業でドローンを活用して河川・橋梁・道路等のインフラ点検並びに空撮による北馬城の災害予想地図を作成することを目指しています。そのため昨年度、中古ではありますがドローンを購入しました。台風10号通過後の北馬城地区主要河川の状況を空撮、異常は認められませんでした。



向野川（岩崎神社前付近）



向野川（神丸神社付近）



向野川（西屋敷神社付近）



寄藻川（寄藻橋を望む）



寄藻川（寄藻橋上流付近）



日足川（わらびお橋下流付近）



日足川（わらびお橋上流付近）



日足川の恵み（実りの水田）

「宇佐クロダマル物語」枝豆収穫体験を実施

今年で5年目となる「宇佐クロダマル物語」枝豆収穫体験を下記のとおり開催します。
今回は初めて、昼食会場においてクロダマル・マルシェを開催します。

- 1 日時：令和2年10月18日（日）10：30～
- 2 集合場所：宇佐中学校校庭
- 3 収穫場所：橋津よりもの郷圃場
- 4 参加費：大人1,000円（子供500円、幼児無料）（昼食とお土産＝枝豆一縄分）
- 5 クロダマル・マルシェ：11:30～12:30 クロダマルの加工品等の販売
 - ① わたなべ豆腐店（黒大豆豆腐） ② 渡邊こうじ屋（黒大豆味噌）
 - ③ セ・デュ・ナナン（パウンドケーキ、クロダマルサンド）
 - ④ よりもの郷（黒大豆きな粉） ⑤ 町づくり協議会金丸女性部（クロダマル饅頭）

案山子作りに参加してみませんか

- 1 日時：令和2年10月5日（月）09：30～
- 2 場所：岩崎公民館